

令和5年度 学校推薦型選抜Ⅰ

－理学療法学専攻・作業療法学専攻－

出題意図

「問題1」

提示された表から、新型コロナウイルス感染症が、高齢者の身体機能および精神状態（日常生活関連動作、閉じこもり傾向、認知機能、うつ）に悪影響を及ぼしていることを読み取り、問題点として高齢者の移動能低下、転倒リスクの悪化、認知症やうつ病の発症、社会的孤立などを述べることができるかを問う。

さらに、これらの問題に対して、高齢者を支援する社会的な取り組みや、医療従事者としての役割について自分の考えを論理的に説明できるかを問う。

以上のことから、分析、解釈、考察などの一連の過程を記述してもらい、理解力、表現力、知識などを問う。

令和5年度 学校推薦型選抜 I

－理学療法学専攻・作業療法学専攻－

出題意図

「問題2」

著者は、健康に関する情報に対して正確な理解力、判断力そして実行力をあらわす、「ヘルスリテラシー」の重要性を述べている。メディアによる科学的根拠の乏しい宣伝や情報は、健康に関する情報を過大に評価したり、逆に過小に評価したりすることにつながるため、健康に関する情報に対する高いヘルスリテラシーを有することが重要となる。ヘルスリテラシーが低い者では偏執的に異常な行動をとる可能性が大きいことが懸念され、何ら根拠のない偏見は健康に大きな負の影響をもたらす危険がある。

このように、健康情報を活用するうえでヘルスリテラシーは重要な能力であり、ヘルスリテラシーが健康行動に影響を及ぼす状況を理解したうえで、そのことに対する医療専門職としての向き合い方を自身の意見として記述させることで、理解力、表現力、思考力、知識および問題解決能力などを問う。

なお、意見・思考の共感や医療情報の提供に関する根拠の確からしさ、医療専門職の倫理に対する考え方から医療専門職としての資質も問う。